

## ご留意事項

### AI サービス利用ガイドラインについて

## 本記載例はあくまで一例です

- ・この記載例はサンプルでございます。万が一発生した、利用者側の損害・事件・事故に関して弊社は一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
- ・この記載例はサンプルであり、この内容で AI サービス利用における全ての注意点を網羅しているという保証は弊社では出来かねますので予めご了承ください。

2023 年 6 月

エムオーテックス株式会社

2023年〇月〇〇日

管理本部

## AI サービスの業務利用ガイドライン

### (本書の目的)

本ガイドでは、ChatGPTをはじめとする各種 AI サービスの業務利用について、ルールを定めるものとします。

### (用語の定義)

ここでは、ChatGPT や Bing AI、LINE 上の Bot などインターネットを通じて提供される AI を利用したサービスのうち、一般に「生成形」ともいわれる「利用者の入力に応じて AI が応答を生成するサービス」を指して「AI サービス」とします。

具体的には、ユーザーの質問に AI が回答を生成するものや、ユーザーのリクエストに対して、AI が画像を生成するようなサービスを指します。

### (AI サービス利用の前提)

- AI サービスの利用に際しては、アプリケーションのインストールやクラウドサービスの利用同様に、上長に許可を得てください。
- AI サービスに入力する内容は、後述の「AI サービス利用可否基準」を厳守してください。
- 関係社外秘情報や ID/パスワードなどの認証に関わる情報を AI サービスで扱うことを禁止します。

### (サービスの分類)

自社内で利用を許可する AI サービスは、大きく以下の 2 つに分類し、それぞれ利用ルールを設定します。

- 社内 AI サービス：Azure OpenAI サービスを利用し自社で開発した AI チャット
- 外部 AI サービス：一般に公開されている AI サービス全般。

### (AI サービス利用可否基準)

外部 AI サービスについては、投入したデータの機密性が担保されないため、一部を除き、業務上の利用、業務で知り得た情報の入力を禁止します。

一方、前述の社内 AI サービスについては、社内情報の入力も可能とします。また、前述の上長承認は不要です。詳細は、次表をご確認ください。

| No. | 入力する情報                       | 補足                              | 利用可否       |            |
|-----|------------------------------|---------------------------------|------------|------------|
|     |                              |                                 | 社内 AI サービス | 外部 AI サービス |
| 1   | 関係者外秘の情報                     | M&A 計画など社内でも特定の関係者しか<br>知り得ない情報 | NG         | NG         |
| 2   | 社外秘情報                        | 社内ナレッジや問い合わせ内容<br>契約書など         | OK         | NG         |
| 3   | 個人情報                         | 社内・社外含む                         | NG※1       | NG         |
| 4   | 採算データ                        | 売上、利益など                         | OK         | NG         |
| 5   | 製品のソースコード、リソース名など<br>製品固有の情報 | ソースチェックや疑似ペアプロも含む               | NG         | NG         |
| 6   | 広く一般にインターネットで公開され<br>ている情報   | 英語ニュースの和訳など                     | OK         | OK         |
| 7   | 一般的な業務効率化の質問                 | Excel 関数の使い方など                  | OK         | OK         |
| 8   | 社内情報の翻訳依頼、文書の添削依頼            | 生成された内容に対する品質の<br>確認は必須         | OK         | NG         |
| 9   | API 等を利用した他サービスとの連携          | メール解析など                         | 要申請        | NG         |

※1 個人情報管理部会の承認を得た使用方法を除く。

### (AI サービスの応答を利用する場合の注意)

AI サービスが生成する文章や情報は、著作権侵害の可能性や内容が誤っている場合もあるため、以下の点に注意して利用してください。

※一部、日本ディープラーニング協会 (JDLA) の「生成 AI の利用ガイドライン 第 1 版, 2023 年 5 月公開」を参考に作成しています。

■日本ディープラーニング協会 生成 AI の利用ガイドライン

<https://www.jdla.org/document/#ai-guideline>

① 生成された内容が、第三者の権利を侵害していないかを調査してください

AI サービスに他人の著作物を入力するだけであれば、著作権侵害に該当しません。しかし、生成されたデータが入力したデータや既存データ (著作物) と同じ、または類似している場合、当該生成物の利用が当該著作物の著作権を侵害する可能性もあります。

また、商標権・意匠権の侵害も注意が必要です。

生成したキャッチコピーなどを商品ロゴや広告宣伝などに使う場合は、他者が権利を持つ

ている登録商標権や登録意匠権を侵害する可能性があります。生成物が既存著作物に類似しないかの調査に加えて、登録商標・登録意匠の調査を行うようにしてください。

② 情報の信頼性について裏付けを取ってください

実際に Azure OpenAI に「エムオーテックス株式会社」について聞いてみました。

■ 質問 1 エムオーテックス株式会社が設立されたのはいつですか？

>AI の回答：エムオーテックス株式会社は、1994 年に設立されました。

正解は 1990 年 7 月

■ 質問 2 エムオーテックス株式会社の本社の住所を教えてください

>AI の回答：エムオーテックス株式会社の本社の住所は、  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷ファーストプレイス 10F です。

正解は〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル

■ 質問 3 エムオーテックス株式会社が開発しているソフトウェアの名前を教えてください

>AI の回答：エムオーテックス株式会社が開発しているソフトウェアは、複数あります。代表的なものとしては、次のようなものがあります。

- M.O.RE (エムオーレ)：人事・給与システム
- M.O.S (エムオーエス)：販売管理システム
- M.O.SAIKOU (エムオーサイコウ)：製造業向け生産管理システム

正解は LANSCOPE エンドポイントマネージャー、セキュリティオーディター

以上のように AI サービスで誤った回答が出力されるケースがありますので、回答の裏付けを確認するようにしてください。

③ AI サービスの独自ポリシーに注意する

AI サービスによっては、独自のポリシーを設けていることがあります。例えば、ChatGPT を利用する場合、Usage Policies (<https://openai.com/policies/usage-policies>) にて、「Engaging in the unauthorized practice of law, or offering tailored legal advice without

a qualified person reviewing the information（許可なく法律実務を行うこと、または資格のある人が情報をレビューしないままに特定の法的助言を提供すること）」など、具体的な禁止項目が定められています。また、医療、金融、法律業界、ニュース生成、ニュース要約など、消費者向けにコンテンツを作成して提供する場合には、AI が使用されていることに加え、その潜在的な限界を知らせる免責事項をユーザーに提供する必要があることも同ポリシーには明記されています。さらに、関連ポリシー上、ChatGPT など OpenAI 社のサービスを利用して生成されたコンテンツを公開する際には、AI を利用した生成物であることを明示することなどが定められています。

### （補足情報）報道されている AI サービスを使った事件

AI サービスは便利な反面、事件に繋がっているケースもあります。細心の注意の払ったうえで活用してください。

例 1：弁護士が訴訟準備書面の作成に ChatGPT を使用。実在しない判例が 6 件含まれていた。

例 2：某製造業で機密情報を ChatGPT に入力してしまった。

以上